



平成 30 年 9 月 14 日

各 位

会社名 株式会社 オハラ
代表者名 代表取締役社長執行役員 齋藤 弘和
(コード番号 5218 東証第1部)
問合せ先 取締役常務執行役員 中島 隆
(T E L 042 (772) 2101 (代表))

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 6 月 14 日に公表いたしました平成 30 年 10 月期通期（平成 29 年 11 月 1 日～平成 30 年 10 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 10 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 29 年 11 月 1 日～平成 30 年 10 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 26,200	百万円 2,700	百万円 2,900	百万円 2,400	円 銭 98.66
今回修正予想 (B)	27,500	3,400	3,800	3,200	131.55
増減額 (B - A)	1,300	700	900	800	—
増減率 (%)	5.0	25.9	31.0	33.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 10 月期)	24,628	1,715	2,242	1,513	62.23

2. 修正の理由

売上高につきましては、光事業において、新規開発硝材や加工進度を高めたレンズ加工品の需要が好調に推移する見込みであることや、エレクトロニクス事業において、半導体露光装置向け高均質ガラスや耐衝撃・高硬度クリアガラスセラミックス「ナノセラム™」の需要が好調に推移する見込みであることから、前回予想を上回る見通しとなりました。

また、損益面では、両事業において、設備稼働率の向上により生産性の進展が見込まれることや、営業外損益において、為替環境の改善も見込まれること等により、前回発表予想を上回る見込みであります。

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、実際の業績等は、様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上